



72期の学年目標 ～ありのままを認められる学年～

9/3（木）の学年学級委員会は、3人から4人のグループになって、各クラスの様子を交流しました。その交流後に、以下のような感想を書いてくれました。

- ①  他のクラスの学級委員の人たちと話し合いをしていて、良い所・反省がクラスにはありました。まず、反省点は、班ノートを出せている班が他のクラスと比べて圧倒的に少ないことです。それぞれの都合もあり、忙しくて出せない時もあると思いますが、書けるときは書いて積極的に出せるようにしたいです。そして、良かった点は、お互いに声をかけ合って動いていることでした。近くの人と声をかけ合って動いているのは「J4」を守ることにもつながるので、この声かけを続けていくと良いと思います。良い点をのびし、増やしていき、反省点を意識していけば、自然と学年を支える柱になれると思うので、心がけ行動にうつせるようにしたいです。
- ②  他のクラスと交流をして、他のクラスは問題が少なくてうらやましいなと思いました。でも、他のクラスも同じ課題で悩んでいたので、一緒に解決できたらいいなと思いました。他のクラスは朝読があまり出来ていないように感じました。私のクラスでは「独り言BOX」というのをやっていて、そのおかげもあって、皆の困っていることはほぼゼロに近いと思います。だから、これからも、ほぼゼロの状態を保てるように学級委員として頑張っていきたいです。
- ③  交流して、どのクラスも楽しく良い雰囲気だと言っていたので、良いと思ったし、学年目標の「ありのままの学年」にも近づくことが出来ていると思いました。けれど、「J4」が出来ていないクラスも多いと思ったので、まずは、自分たちのクラスを改善させていきたいし、他の上手く出来ているクラスの方法も取り入れていきたいと思います。
- ④  クラスで班長会をして、案を出して解決していくことがやっぱり大切だということが分かったので、これからも班長会をどんどんしたいです。たくさんの人としゃべれる「おはよう大作戦」や皆の良い所を見つける「happy レター」の2つ、良い案を教えてもらったので、自分のクラスでも使って、もっと皆の仲を深められたら良いなと思います。
- ⑤  交流したクラスには、うるさいクラスも静かなクラスもあった。「J4」が守れていないクラスが多い。1日の振り返りがしっかりできていないことが多かった。棚の上に物を置いているクラスが多かったので、注意していけるようにしようと思った。「J4」は西中のルールなので、守っていけるようにしたい！
- ⑥  クラスの交流をして、自分のクラス、他のクラスと「うるさい」という問題が出てきました。でも、それはクラスの仲が良いから話してしまうのかな？と私は思いました。でも、「うるさい」「J4が出来ていない」などの問題を考えていけないといけないと思いました。また、「問題が起きたから注意する」という考えを定期的に班長会、学級委員会を開いて交流していった、問題が起きないような雰囲気、環境を作れたらクラス、学年がもっと良くなるのではないかと考えました。でも、まずは班ノートなどでクラスの皆を知ることが大切だと思います。
- ⑦  あるクラスは、積極的に話す人は多いが、先生の話にかぶせてくる。注意の声がうるさい。先生は班ノートを1ページ感想を書くが、生徒は書かない。提出も少ない。物が教室に散乱し困る。「いただきます」を勝手に言う人がいる。掃除がなくて

- も手伝う人がいる。前の棚が汚い。後ろの棚は物であふれている。授業中に物を取りに行く人が多い。「聴く」を守らない。
- あるクラスは、班の交流時、ムダな話が多い。班ノートは先生が返すのが遅い。皆平和。特にこれといったことがない。たまに小さなゴミが落ちているが、それ以外はなし。声かけはするが、1・2人は間に合わないが改善されてる。準備できていない人も準備したが、「構え」と「礼」と「準備」は出来ているが、「聴く」ができない。いただきますを勝手に言うひとがいる。
- あるクラスは、「J4」が少し守られていなかったり、時間にルーズな所があります。さらに、何かと少し人任せになりやすい所がある気がするので、班長会議で話し合ったりして、改善していこうと思います。班ノートなどは大体の班が提出できているので、教室もきれいに掃除できているので、そこは続けていこうと思いました。
- ⑧  どこのクラスも課題があるので、なおしていけばいいなと思いました。2学期が始まってから、1学期までは出来ていた「J4」がだんだん出来なくなっているので、みんなで意識していければ良いなと思いました。一人ひとりが互いに注意し合って、どの学級もより良い学級にしていければなと思いました。自分はクラスをより良くするためには、一人ひとりが意識して、行動し、みんなで協力することがクラスをよりよくするためには必要だと思うので、みんなで意識していければいいなと思います。
- ⑨  全体的に教室環境が悪かった。例えば、棚の中の荷物がバラバラになっていたり、机の中がぐちゃぐちゃになっていたりします。でも、みんなしっかりと掃除をしていて、床や窓などはきれいに出来てます。「J4」などの時間は、あまり出来ておらず、朝読や授業などにチャイムが鳴っていても（教室に）帰って来ない人が最近います。なのに、班のふりかえりには、「しっかりやっている」などのことを書いているので、しっかりと「J4」を意識して頑張って欲しいと思います。
- ⑩  時間は、どのクラスも気の緩みが出て来て、「J4」が少しだけ守れていないようだった。なので、クラスで注意をしようと思った。自分のクラスと違って、他のクラスは交流の時間、少しうるさいくらいまで話しているから、自分のクラスでも、もう少し話をしても良いのかなと思った。
- ⑪  クラスや班のみんなと交流することの大切さや、一人ひとりの意見や、個性を尊重し合っていることについて交流しました。他のクラスと交流をすることができて、そのクラスの課題や学級目標に近づくための考えや思いなどが知ることができました。話し合う中で、『授業』のことや『教室環境』のことや『時間』など、たくさんの方の振り返りをしたけど、私がこれからも一番大事にしたいことは、『仲間』だと思いました。どれも必要だし、ずっと続けていくことだけど、『仲間』という言葉や行動には、クラスや学年を支えられる、すごい力があることに交流を通じて気付きました。班での教え合いや、クラスでの交流、そして、班ノートなどみんながもっと心を広げられるように、今まで以上に仲間との時間を大切にして、みんなのことを知って、もっと仲を深めたいと思います。
- ⑫  今回の交流では、「時間・切りかえの意識を一人ひとりがどう持つか」という議題です。みんなが意識をもつためには、交流が必要です。そこで『おはよう大作戦』という意見が出ました。すでに実施されているクラスがあります。この作戦は、学級委員や班長が中心となって、みんなと「おはよう」の挨拶をしようというシンプルなものですが、この挨拶で相手と自分の雰囲気良くなり、やがて、クラスの雰囲気も良くなるということです。つまり、切りかえは、自分の切りかえではなく、クラスの切りかえという事です。
- ⑬  他のクラスでは、班ノートで本音を書くことができないと言っていた。理由は、先生が見ているからと言っていました。授業中はうるさい人がけっこういるけど、注意してる人がいるので、良いと思います。
- ⑭  ほかのクラスの学級委員も積極的にクラスのことを見ていることが分かり、他のクラスの取り組みやクラスのことを知れて勉強になりました。他のクラスのだめだったことなども知れて、気をつけないといけないことだと思いました。そして、「J4」や「仲間」を大切にし、頑張りたいと思いました。